

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	平成29年度第2回加東市児童館運営委員会
2 開催日時	平成29年12月14日(木) 午後10時00分から午後11時30分まで
3 開催場所	加東市役所 302会議室
4 議題及び審議の概要	(1) 議事  議事(1) 平成29年度事業の進捗状況について 事務局が、資料①から③に基づいて説明しました。  議事(2) その他 特になし
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	加東市福祉部子育て支援課 電話 0795-43-0408
7 その他	出席委員3人 欠席委員2人 (加東市児童館運営委員会規則第5条第3項を満たすため 会議成立)

## 会議録

会議の名称	平成29年度第2回加東市児童館運営委員会
開催日時	平成29年12月14日(木) 午前10時00分から11時30分まで
開催場所	加東市役所 302会議室
<p>議長の氏名 (委員長 鈴木 正敏)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】3人 鈴木 正敏 委員 長谷川 智子 委員 登 光弘 委員</p> <p>【欠席委員】2人 柴崎 哲矢 委員 稲見 圭伊子 委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>無し</p>	
<p>1 出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>福祉部長 丸山 芳泰 子育て支援課長 壺井 初美 子育て支援課主事 久米 翼 児童館長 依藤 洋子</p> <p>2 議題及び会議結果</p> <p>議事(1) 平成29年度事業の進捗状況について</p> <p>事務局が、資料①から③に基づいて説明し、各委員からご意見をいただきました。</p> <p>議事(2) その他</p> <p>特になし。</p>	

### 3 会議の経過

#### 【開会】

- ・あいさつ（福祉部長）
- ・資料確認

#### 【議事】

議事（1）平成29年度事業の進捗状況について

##### （委員）

東条鯉こいランドのサークルの会員は増えているが、子どもが大きくなると現状の企画だけでは物足りないと思う。しかし、小さい子どもにはすごくいい場所だと思う。親としても行きたいと思える。

児童館の様々なひろば活動に参加していると、家ではできないことが児童館に行けば経験することができるので、子どももすごく楽しんでいる。「また行きたい」など言っているので、親としても通わせてもらって助かっている。

##### （事務局）

自主サークル活動では、母親たちがルールを決め、計画などをしているので、すごいなと感心している。

##### （委員長）

母親たちで方針を立てて活動するのは、難しいことですが頑張っていらっしゃいますね。

##### （事務局）

児童館に来ている母親達は、様々な特技を持っており、講師を依頼すると、ボランティアで引き受けてくださる方もあり、感謝している。

##### （委員）

児童館のひろば活動は、行政が運営するが、市民の主体性が上がっていかねばいけないので、良い方法で運営されていると思う。

福田小学校では、高齢者の方々に来校してもらい、親子活動で3年生がしめ縄作りをしている。

学校の行事を家庭へ広げてほしいので、子ども達にもう一度、祖父母としめ縄を作るように伝えた。

児童館でも子どもと高齢者をつなぐような行事を考えてもらえれば嬉しい。

##### （事務局）

しめ縄づくりやミニ門松づくりなどの伝統的な行事は、地元の方に講師をお願いし、実施している。

しめ縄づくりは、参加希望者が多数あり、お断りをしないといけない状態である。

##### （委員）

祖父母、父母、子の3世代と一緒に活動することを通して、つながりを作ってあげたい。

そのために、学校、児童館でできることを考えていく必要がある。

(事務局)

児童館まつりやかえっこバザールなどの大きな行事に、ボランティアとして高齢者の方に来ていただき、交流している。

来年の2月に、3世代一緒に参加してもらおうと「じいじ、ばあばの子育て講座」を計画している。

(委員)

しめ縄作りは、親も子どもも分からない。

(委員)

しめ縄作りではなくても、おせち作りやお餅つきでもいいが、食に関わる事は、(衛生面など)様々な問題があるため、難しい。

(事務局)

児童館で食育関係は、難しい。

食育を全くしないのもだめだと思うので、必要な検査を受けて実施するようにしている。

母親たちが手間暇かける必要がなくて、栄養バランスも良いものを考えて、実施している。

(委員長)

食育に参加される方は多くなっている。

これからは、少し世代をつなげる幅を広げてはどうか。

子ども達にとってとても良い経験になるように計画されている。

(委員)

3月に実施される清水寺の登山が天候が良ければ嬉しいと思う。

(事務局)

清水寺の登山は、土日に実施するので、父親の参加が増え、家族で参加している。

今年、父親対象で登山と食育を実施したが、食育への参加が少なかったなので、どのようにしたら父親の参加が増えるのか検討している。

(委員長)

父親として、食育の参加はかなりハードルが高い。

(委員)

夫は、食育よりも体を動かして、子どもと一緒に遊ぶ方が楽しいみたいなので、今度の清水寺の登山は、参加する予定。

(委員長)

食育は、やめないでほしい。

(事務局)

食育は、季節ごとにやりたいが、10月を過ぎるとノロウィルス等が流行るので、10月までに実施する。

(委員)

東条鯉こいランドは、幼児が常に多い。この世代が小学生になった時も、気軽に行けるようにしていかないといけないと思う。

(事務局)

東条鯉こいランドは、小学生向けの教室を夏休み等の長期休業時に実施しているので、小学生が増えている。

東条鯉こいランドが南山地区に移転してから、やしろこどものいえは、東条地域の来館者が減っている。

やしろこどものいえは、中学生の来館者が増えている。中学生は、何か話を聞いてほしいと思うときに来ているので、そういう子どもの居場所になればと考えている。

(委員)

東条鯉こいランドは、ここ1、2年は、幼児の参加がメインなので、今来ている子ども達としっかり関係性を作る必要がある。そして、その子ども達が小学生、中学生になった時に、しっかりと関われるような体制を将来的には、考えていかないといけないと思う。

(委員長)

やしろこどものいえの来館者のうち、小学生や中学生が増えている。

南山地区の新興住宅地である特質が今後、東条鯉こいランドの来館者数や運営方法に反映されると思う。

今年は、児童館全体で来館者が増えていくと思うので、3月の報告を期待している。

## 議事(2) その他

特になし

### 【次回の運営委員会】

平成30年3月9日(金)

### 【閉会】

あいさつ(子育て支援課長)

## 4 配布資料

- 資料①-1 児童館来館者数(平成24~平成29年度)
- 資料①-2 平成29年度児童館来館者数(前年度との比較)
- 資料①-3 平成29年度児童館来館者の内訳

資料② 平成29年度「かとう子育てねっと」運営状況  
資料③ 平成29年度主要事業等スケジュール

平成30年 / 月25日  
委員長

鈴木正敏 